

平成26年度 環境学習プログラム 実施報告書



モリアオガエルを調べよう！



ヒメボタルを調べよう！



夏の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



トンボたちを探そう！



冬の「子どもパークレンジャーを目指そう！」



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

平成26年度『環境学習プログラムの実施報告』発行にあたって

このたび、当会が開催しました平成26年度の環境学習プログラムの報告書を作成しました。ご参加・ご協力いただきました皆さまに当会の活動を報告させていただきます。

当会の環境学習の活動は平成17年1月23日に「六甲山の冬をあそぼう」を開催したことが発端です。六甲山の夏や冬を体験する試みを推進していることに共鳴された環境省近畿地方環境事務所から平成19年2月4日「子どもパークレンジャー～探ろう！冬の六甲山～」の企画運営を委託され、催しを3回実施しました。平成20年度からは当会が夏と冬の「六甲山子どもパークレンジャー」を主催しました。初夏と秋に「特別観察会」も試みも加え、平成21年度にはヒメボタルの夜間観察会も加えました。

平成26年度は、特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」、「ヒメボタル夜間観察会」、2014年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」、特別観察会（2）「二つ池でトンボたちを探そう！」、2015年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」を開催しました。四季の「六甲山子どもパークレンジャー」として5回の催しを遂行できました。

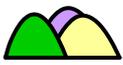
当会が推進する環境学習プログラムは、六甲山小学校や六甲山自然保護センターを拠点に、「まちっ子の森」や周辺地域を活動フィールドとしているのが特長です。六甲山上の対象地域の生態系や自然環境を活かした体験学習を充実していきます。

この報告書の発行を通じて、多くの皆さまに感謝の気持ちをお伝えいたします。

2015年2月
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二

【目次】

1. 発刊にあたって・目次 1 P
2. H26年度 特別観察会（1）「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」 2～6 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書
3. 夜間観察会「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」 7～11 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書
4. 2014年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」 12～16 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書
5. H26年度 特別観察会（2）「二つ池でトンボたちを探そう！」 17～21 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書
6. 2015年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」 22～26 P
①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書
7. 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」サポート会員募集 27 P
8. あとがき・奥付



2014年六甲山子どもパークレンジャー・特別観察会

二つ池でモリアオガエルを調べよう!

平成26年6月15日(日) 10時00分~15時00分



上池で観察

初夏の六甲山の森で、静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しんでみませんか

まちっ子の森にいらっしゃい!

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。一帯で六甲山の自然の森が体験できます。

モリアオガエルの卵塊がいっぱい!

そこにはモリアオガエルがたくさん棲んでいます。池のそばの樹木にソフトボールの大きさの真っ白な卵塊を産み付けるという珍しい繁殖をします。今年ほどたくさん多いか、みんなで調べてみましょう。



モリアオガエルの卵塊

神戸県民センターと共催します

当会の「六甲山子どもパークレンジャー」の今年最初のプログラムで、兵庫県神戸県民センターの委託を受けています。

スケジュール:

- 10時00分 集合
 - ・六甲山自然保護センター前 無料駐車場があります
- 10時05分~10時30分
 - ・「二つ池の様子とモリアオガエル調べ」の説明
- 10時35分~13時50分
 - ・二つ池周辺に移動
 - ・モリアオガエルの卵塊調査
 - ・雑木林の観察 (昼食を含む)
 - ・カエルの観察
- 14時00分~
 - ・レクチャールームで・観察のまとめ
- 15時00分 解散

持ち物: 弁当、水筒、雨具、筆記具、昆虫ポケット図鑑など。

服装: 長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。

※小雨決行、モリアオガエルが活動します。

荒天の場合は6月22日(日)に順延

募集定員: 30名(先着順)

募集対象: 小学3年生以上の学童、一般、
親子参加は5歳以上、

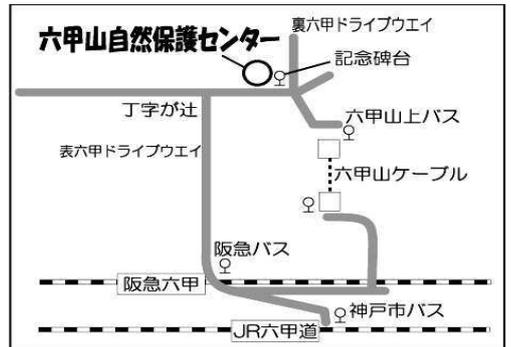
参加費: 500円(教材費実費)

集合場所: 県立六甲山自然保護センター

指導者: 久門田 充氏他、運営スタッフ



木に登っていくモリアオガエル



主催: 六甲山を活用する会

共催: 兵庫県神戸県民センター

(環境学習プログラム提案・委託)

問合せ先: 六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7

TEL: 050-3743-9897 FAX: 078-856-6616

お申し込みFAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkosan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは6月5日までお願いします。

ふりがな お名前①	()	歳、男・女。	小学校	年生
ふりがな お名前②	()	歳、男・女。	小学校	年生
ふりがな お名前③	()	歳、男・女。	小学校	年生

ご住所 〒

電話: () - FAX: () -

Eメール

通信欄:

「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき:平成26年6月15日(日) 10:00~15:00 小雨決行

※中止の場合は午前8時までにご連絡します。予備日(6月22日)

ところ:県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先:「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所:兵庫県立六甲山自然保護センター前

(TEL078-891-0616 開館は9:30~16:00)

集合時間:10:00 (解散は同じ場所で15:00)

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には無料駐車場があります)

受付:9:40から (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費:1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか?」の部分のみにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送またはメール・FAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

●服装・持ちもの

服装:帽子、長袖、長ズボン、長靴など(雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの:軽リュックサック、弁当、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)など。

●注意事項

静かに観察:記念碑台から徒歩10分の「まちっ子の森」と名づけた雑木林にある池で、モリアオガエルを観察・調査します。池のカエルが出てこなくなりますので、静かに観察します。池の中には入らず、カエルもつかまえません。

卵塊の調査:参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策:蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

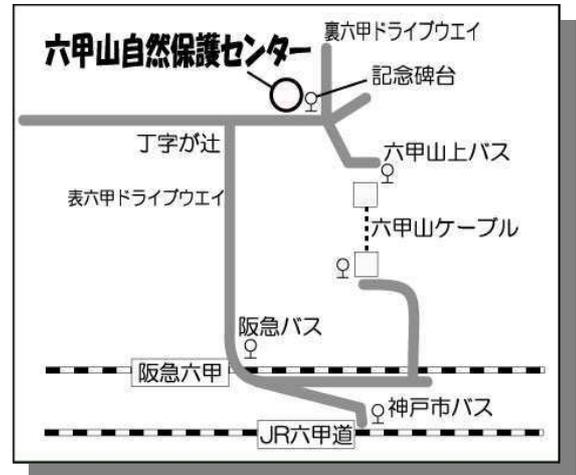
主催:六甲山を活用する会

共催:兵庫県神戸県民局

協力:神戸小動物生態研究会

運営:六甲山を活用する会

(お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内
TEL050-3743-9897 FAX078-856-6616
E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
http://www.rokkosan-katsuyo.com/

●当日のプログラム

9:40 受付開始 六甲山自然保護センター入り口

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。



10:00 六甲山自然保護センター・レクチャールームに集合

10:05 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
スタッフ・グループの紹介:

10:10 モリアオガエルの観察・調査についてのお話

日本自然保護協会 自然観察指導員
久門田 充(くもんだ みつる)

■お話1:「二つ池周辺の自然環境とモリアオガエルについて」

■お話2:「今日の観察と調査の進め方について」



10:35 グループで観察調査

A・Bの2グループに分かれて、Aグループは下の池、Bグループは上の池で観察調査します。雑木林“まちっ子の森”で昼食をとり、六甲山の自然に親しんでいただきます。各グループは15名程度、リーダーとサポーター3~5名でお世話します。(グループ編成表を配付)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)



Aグループ(下池、主に経験者)	Bグループ(上池、主に初心者)
<ul style="list-style-type: none">■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう■二つ池の水生生物を観察しよう■下池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する)■モリアオガエルの卵塊を調べよう!■下池で樹木別(マーキングもする)の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。	<ul style="list-style-type: none">■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう■二つ池の水生生物を観察しよう■上池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する)■モリアオガエルの卵塊を調べよう!■上池で樹木別の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。
※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!	

※各グループ単位で「まちっ子の森」の散策なども実施します。マイウツドの選定もしていただきます。

14:00 自然保護センター・レクチャールームで、まとめ・休憩

「二つ池」で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。
終わりのあいさつ

15:00 解散(気をつけてお帰りください)

●お願い

◆**広報写真のご了解**:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用について、ご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

※1. **安全にご注意**:参加者には加入している「ボランティア行事保険」の範囲のみで補償します。運営スタッフは安全管理に留意しますが、自己責任で安全にご注意いただくようお願いいたします。

※2. **サポート会員募集**:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんに、「六甲山を活用する会」の会員になって、ご協力いただきたいと願っています。

※3. **“まちっ子の森”の活用**:「まちっ子の森」でアセビ伐採調査やササ刈りなどを行って、明るい森に保全・整備しています。ご関心のある方はご参加ください。そして、皆さんと一緒にみんなの森を活用しましょう。

特別観察会「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」

2014年6月15日



モリアオガエルのお話



出発前に記念写真、参加者52名



まちっ子の森に向かう



森の入口でAグループ



下池で静かに観察



モリアオガエル



リヤカーで荷物を運ぶ



森の入口でBグループ



上池で静かに観察



樹木の卵塊



卵塊を数える



森の樹木の紹介



家族で楽しく昼食



マイウッドに再会



アセビに登りたくなった



森のあちこちで昼食



センターに戻ってお話



体験のまとめ

行事: 2014年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会
「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」

開催: 2014年6月15日(日)10時集合～15時解散

場所: 県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森

目的: ■六甲山の自然に親しみ、森の中で静かに生きているモリアオガエルとの出会いを楽しむ。

■二つ池でモリアオガエルの卵塊を観察し数える。

■まちっ子の森を散策して、マイウッドを決める

天候: 薄曇りのち～晴れ 気温:22℃

参加者: 参加者子ども19名、大人20名、合計39名(男子11名、女子8名、男性10名、女性10名)

スタッフ: 9名(男性6名、女性3名)、オブザーバー4名(男性2名、女性2名)
合計52名(男子11名、女子8名、男性18名、女性15名)

主催: 六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター

実施概要:

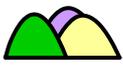
- 10時: あいさつ、グループ顔合わせ、ガイドンス
- 10時30分: 集合写真撮影後、まちっ子の森に移動。Aは下池・上池で20分静視し卵塊を観察(上:8、下14、計22個)。Bは森を散策後、池で卵塊を観察。
- 12時～13時40分: 森の中で昼食、マイウッド選定。
- 14時帰着～: カエルの話(撮影の写真、標本、卵塊など)
- 14時20分: グループのまとめ、15時解散

実施結果:

- 卵塊調査: 二つ池上池で8個、下池で14個、合計22個を確認(昨年同様、4日前は15個確認、減ったのは予想外)
- 昨年の4割減、幼児と熟年者を含む多様な参加者だった。明るい森で木登りしたり、ゆっくり昼食を楽しんだ。
- 干天続きで少し雨が降り、卵塊を目にすることができた。

イベント実施報告書（2014. 6. 15）

イベント名称	2014年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 「二つ池でモリアオガエルを調べよう！」
主催・協力・ 後援など	主 催：六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター 運 営：六甲山を活用する会 協 力：兵庫県立人と自然の博物館 後 援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・ 主要テーマ	■二つ池でモリアオガエルの卵塊の数を調べる。 ■まちっ子の森で、雑木林を散策してマイウッドを決める
開催日時	2014年 6月 15日(日)10時開始～ 15時00分解散
開催場所	県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森
天 候	天候:晴れ 気温: 22℃ (薄曇りのち晴れ)
イベント 参加者	参加者 こども 19名、大人 20名、スタッフ9名、県民センター4名、総計52名 参加者合計 39名 (男子:11名、女子:8名、男性:10名、女性10名)
運営スタッフ ■講 師	■A:L 久門田充、SL 林睦子、支援・岡谷恒雄 ■B:L 久門田充、SL 西山弘、支援・山崎真由 ■C:L 久門田充、SL 伊谷正弘 オブザーバー:米村邦稔、桑田結、石丸、碓井県民センター担当 本部:堂馬英二、岡本正美、平田千浪、徳見健一 受付:林睦子、西山弘 推進係:久門田充、カメラ・ビデオ・記録係:岡本正美、平田千浪、 会計・事務局・報告書:堂馬英二
実施内容	1.<開始時・活動前半>:10時5分、出発前に久門田講師からカエルについての基礎的な知識を紹介した上で、本日の調査内容を説明した。10時30分、二つ池に移動して、Aグループはまず下池で次いで上池で、折り畳みイスに座って静かに観察し、モリアオガエルの卵塊を数えた(下8個、上14個)。Bグループはまちっ子の森を散策して、マイウッドを選定した後、上池に移動して、Bから折り畳みイスを受け取って、上池のモリアオガエルの産卵を観察し、卵塊を数えた(14個)。無言で20分、池の観察をする体験に感激していた。 12時過ぎに、陽当たりの良い雑木林にブルーシートを広げて、グループで歓談しながら昼食を楽しんだ。マイウッドに木札を付け森と別れて、センターに14時00分に帰着した。 2.<活動後半>:14時00分、久門田講師が用意したモリアオガエル写真画像などを鑑賞し、解説を聞いた。グループで調査結果と体験をまとめて報告した。Aの児童が代表して発表した、Bの児童からも発表した。保護者からも好評の感想紹介が加わった。15:00に再会を期待しながら解散した。
実施結果	①4日前の下見で卵塊を15個確認でき、降雨もあったので、たくさんの卵塊を確認できると大きな期待を開催した。意外にも、卵塊の数は期待外れであったが、目を凝らして観察し、昨年のほぼ同数の上池8個下池14個の卵塊を確認した。 ②今回は景観整備を続けている「まちっ子の森」について、解説と散策を行った。アセビ伐採による森林再生の調査も紹介して、明るくなった森に親しんでもらった。森の尾根筋でゆっくり昼食休憩で、子どもは木登りし保護者は昼寝するなど、日頃は味わえない楽しい時間を過ごした。 ③センターに戻ってからの解説にも子どもたちが興味深く耳を傾けていた。
備 考 (会計、記録、 保管資料等)	総参加者39名は募集数以上だが昨年より4割減であった。幼児づれの家族と大人の参加が多く、小学高学年の学童の参加は少なくなっている。環境学習よりも自然体験、特にモリアオガエルの観察に興味を持って参加していた。 まちっ子の森を使うのは好評で、保護者から参加機会を増やすことを求められた。



記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう!

平成26年7月5日(土) 19時~24時 解散6日(日) 7時



下池で夜間観察

真っ暗な六甲山の森で、ヒメボタルを観察します。好奇心一杯の学童や大人の方! 深夜のアウトドアに挑戦してみませんか

まちっ子の森にいらっしゃい!

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、雑木林に囲まれた「二つ池」があります。一帯で六甲山の自然の森が体験できます。

ヒメボタルを調べよう!

近畿自然歩道と「二つ池」の周辺に、森の宝石といわれる珍しい「ヒメボタル」が生息しています。深夜11時ころが六甲山での発光の最盛時間だという実態も確認しました。さらに、ヒメボタルの生態を調べましょう。



H23の活動拠点: 記念碑台の東屋

休憩・仮眠所は快適ですよ

スケジュール:

- 19時00分 集合
六甲山記念碑台・無料駐車場入口
六甲山ガイドハウス前
 - 19時05分~19時25分
「記念碑台周辺と二つ池の様子、ヒメボタル調べ」の説明
 - 19時30分~23時30分
・二つ池周辺に移動
・ヒメボタルの発光調査
・虫類の観察
 - ※1時間置きの観測を2回実施。
 - 24時00分~調査のまとめ
・**ヴィアッジオ (仮眠)**
 - 7時 朝食・解散
- 持ち物: 軽食、飲み物、雨具、懐中電灯、筆記具、昆虫ポケット図鑑など。服装: 長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴など
※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、救急セットなど各自で防虫対策をしてください。

休憩・仮眠場所と夜食・朝食を用意します。安心して深夜の六甲山の森を探索してください。

募集定員: 30名(先着順)

募集対象: 小学3年生以上の学童、
一般参加者も歓迎

参加費: 2,000円(教材費・賄い費)

集合場所: 県立六甲山自然保護センター

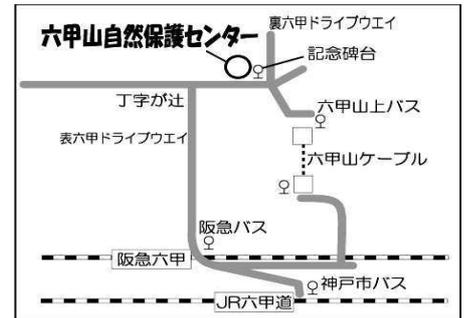
休憩拠点: ヴィアッジオ

指導者: 久門田 充氏他

運営: 六甲山を活用する会・運営スタッフ



森の宝石・ヒメボタル



主催: 六甲山を活用する会
 助成: 花王・みんなの森づくり活動助成
 協力: 六甲山自然学校・ヴィアッジオ
 問合せ先: 六甲山を活用する会
 事務局 TEL: 050-3743-9897
 FAX: 078-856-6616

お申し込みFAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkosan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは6月25日までにお願いします。

ふりがな お名前①	() 歳、男・女。	小学校	年生)
ふりがな お名前②	() 歳、男・女。	小学校	年生)
ふりがな お名前③	() 歳、男・女。	小学校	年生)
ご住所 〒	_____		
電話: ()	—	FAX: ()	—
Eメール	_____		
通信欄:	_____		

2014年「六甲山・子どもパークレンジャー」夜間観察会 「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」参加のてびき

このたびは「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」にご参加いただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

●とき・ところ

とき：**平成26年7月5日(土) 19時～7日朝7時 ※雨天中止**

※中止の場合は当日15時までにご連絡します。

ところ：記念碑台周辺の近畿自然歩道および雑木林

当日の連絡先：「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付

集合場所：**六甲山記念碑台・あづま屋**

集合時間：**19:00 (解散はヴィアッジオで7時)**

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には無料駐車場があります。21時以降は閉鎖になります)

受付：**18:30から** (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費：**1人2,000円**(教材、傷害・賠償保険料、仮眠所の賄い等を含む)

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。
参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか？」の部分だけにご記入ください。
運営の参考にさせていただきますので、郵送またはメール・FAXで事務局までお送りいただくか、当日受付にお出してください。

●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、ハイキング靴など(滑りにくい靴、雑木林に入ります)、雨具類。

持ちもの：おやつ、飲み物、軽リュックサック、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、懐中電灯(小型)など。**※仮眠用の寝袋(毛布)をお持ちいただける方はご連絡ください。**

●注意事項

深夜の観察：記念碑台周辺の近畿自然歩道沿いで、ヒメボタルを観察・調査します。ヒメボタルが深夜に発光する実態を調査するために、下見調査のあと休憩を挟んで1時間30分くらいの観察を1回行います。記念碑台から徒歩10分の「まちっ子の森」で、二つ池のモリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。

調査結果の活用：六甲山のヒメボタルの生態を5年間観察しています。皆さんに調べていただいた調査結果は、新たな調査記録としてまとめて役立てます。

防虫対策：蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

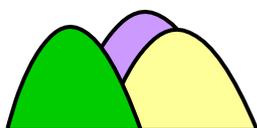
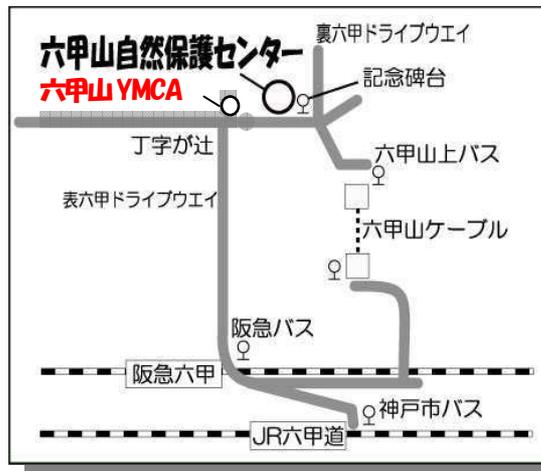
主催：六甲山を活用する会

協力：神戸小動物生態研究会

協力：ヴィアッジオ(〒657-0101 神戸市灘区六甲山町南六甲 1034-60、※記念碑台から南へ徒歩15分くらいです。)

代表者は牛飼勇太さん：090-5640-9685)

運営：六甲山を活用する会 (お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-1-3 ワークスタイル研究所内
TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
http://www.rokkosan-katsuyo.com/

●当日のプログラム

18:30 受付開始 六甲山記念碑台・あづま屋

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※記念碑台駐車場から階段を上った記念碑台広場にあります。

19:00 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

本日の案内:日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

19:10 ヒメボタルの観察・調査についてのお話

■お話1:「六甲山のヒメボタル」/久門田 充(くもんだ みつる)

■お話2:「今日の観察と調査の進め方について」



夜の近畿自然歩道でヒメボタルを観察

20:00 グループに分かれて現地へ移動し、下見の観察調査

A・Bの2グループに分かれ、近畿自然歩道の散策路沿いにまちっ子の森に行きヒメボタルが発光する状態を観察します。Aグループは二つ池で、モリアオガエルの夜間の生態も観察・調査します。Bグループは、二つ池の様子を眺めていただきます。グループは10名ほどで編成し、リーダーとサポーター3~5名でお世話します。(グループ編成は当日案内します)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

※観察調査には「ヴィアッジオ・グループ」約10名も参加します。



モリアオガエルの卵塊

21:00 下見の観察調査を終えて、記録まとめ、休憩~(記念碑台のあづま屋)

21:30~23:00 本番の観察調査を実施。(片づけのあと、休憩拠点のヴィアッジオに移動)

Aグループ	Bグループ
<ul style="list-style-type: none">■ 記念碑台から近畿自然歩道を西に向かって進み、六甲山ホテルの東からドライブウェイを通って、記念碑台に戻ります。■ 調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。■ 二つ池でモリアオガエルの卵塊や、夜間の動きを調べます。調査表に記入します。	<ul style="list-style-type: none">■ 記念碑台から近畿自然歩道を西に向かって進み、六甲山ホテルの東からドライブウェイを通って、記念碑台に戻ります。■ 調査用の地図に、観察したヒメボタルの数を書き入れます。■ 二つ池でモリアオガエルの卵塊を静かに観察します。
※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!	

23:15~24:00 夜食・夜間観察会のまとめ(ヴィアッジオで)

※記念碑台周辺で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。

24:00~ 自由懇談(お疲れの方はお休みください)

※「ヴィアッジオ・グループ」開催のイベントに合流していただくこともできます。

7:00~ 朝食・解散(各自のご都合で解散)

●お願い

記念碑台駐車場の利用: 記念碑台の駐車場は**21時以降~午前6時まで閉鎖**になります。この間で駐車されたい方は事務局で別に手配しますので、お問い合わせ下さい。

仮眠用寝具の持参: 寝具を用意しますが、宿泊者が多いので、寝袋等をお持ちの方はご持参くだされば助かります。

行事保険: 参加者に行事保険をかけています。規定の範囲内で適用します。安全は自己管理でお願いします。

広報写真のご了解: 参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集: 参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにサポート会員になって連絡費用をご負担いただき、ご協力いただきたいと思います。



六甲山を活用する会

夜間観察会「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう！」

2014年7月5～6日



会場は記念碑台の東屋(あづまや)

曇り、気温18.6℃



念入りに風除けのシート張り



19時前、設営完了、参加者22名が集合



久門田講師が解説・案内



1回目、下見観察に出発



まちっ子の森にも入る



二つ池でモリアオガエルを観察



池で泳ぐモリアオガエル



ポンプ小屋跡から引き返す



一服して、本調査に出発



ササの葉にとまったヒメボタル



アジサイが鮮やか



ヒメボタルを採集



記念碑台に戻って、退去の準備



ヴィアッツォで仮眠(～7/6)



採集したヒメボタル



ヴィアッツォのフロアで朝食



寝袋の山



よく
眠れたよ！
楽しかった！



ヒメボタルの腹部(右が発光体)



横山さんと体験のまとめ



ヴィアッツォにお世話になりました(総勢 35名)



5分ほど北の
保皇岩ではロ
ッククライミ
ングしていました

- ①20:00～21:30
合計25個体
- ②22:00～23:30
合計40個体

23:30に終了し、ヴィアッツ
ォに移動して、夜食後仮眠

7:00に朝食。8時、横山さん
から観察会のまとめ～解散

イベント実施報告書(2013. 7. 5～6実施)

行事名称	2014年六甲山子どもパークレンジャー 夜間観察会 「二つ池でヒメボタルを調べよう！」
実施日	平成26年7月5日(土) 開始19時 00分～終了23時30分、解散6日(日)、8時
実施場所	六甲山記念碑台、近畿自然歩道(まちっ子の森)、ヴィアτζジョ
気象	天候:曇り、15:00気温20.5℃、20:00気温18.6℃ 一言コメント:正午過ぎ雨後曇り
テーマ	近畿自然歩道でヒメボタルの発光の数、二つ池でモリアオガエルと卵塊を調べる。
リーダー	1. 久門田充
参加者	参加者合計:35名(男性14名、女性8名、男子6名、女子7名)。仮眠24名
	(内訳)参加者大人13名、子ども13名(幼児3名含む)、合計26名 (男性5名、女性8名、男子6名、女子7名) スタッフ7名(男性7名)、ヴィアτζジョ支援2名(男性2名)
実施内容	前半:15:00～18:00東屋に会場を設営。東屋にブルーシートを設置、天井から電飾ケーブルも設置。19時、予定者5人が未着、参加者22名、スタッフ7名の29名参加。19:30に開会。子どものライトに赤いシールを貼る。久門田さんが解説後、A先行・B後行で揃って下見観察に8時出発、まちっ子の森でカエルも観察し、ポンプ小屋まで行き25個体観察し22時帰着。 中盤:参加者4名が加わり休憩後22:20本観察に再出発し、ホテル経由で23:30に帰着、40個体観察。天候は曇り、後片づけして、ヴィアτζジョに移動。(殿班は用具の撤去・保管)。目を凝らすとヒメボタルの発光確認が進み、60個という記録もあった。ヒメボタル数匹を採集でき歓声が上がった。 後半:ヴィアτζジョに24:00着移動し、予定を案内して夜食(豚汁・おにぎり)を撮って就寝。仮眠者は大人11名、子ども7名、幼児3名、スタッフ3名の24名。久門田さんは、淡路島にカブト虫採集のため不眠で直行。(殿班は24:30着)。翌朝7時食事(豚汁・おにぎり・ポテトサラダ)、8時にまとめを行って庭で写真撮影して解散。ヒメボタル観察の感動や、ヴィアτζジョのツリーハウスに驚きの声。ケーブル駅方面2家族、他は記念碑台に戻った。(殿班は用具を搬入)
実施結果	1. 正午の雨から曇り、観察に好適な天候になった 正午の雨が止み15時の六甲山上は曇りなので、全員に決行の案内を連絡した。17時過ぎから東屋に木枠でブルーシートを張り、会場設置はこれまでにない快適な環境になった。欠席1人、1家族4名が遅れ、22名とスタッフ6名(26名)で開始した。19時半から久門田さんが解説し、全員で下見観察に出発した。 2. ヒメボタルを確認し、モリアオガエルも観察した 下見観察は自然歩道～まちっ子の森・二つ池～ポンプ小屋跡で、予想通りにヒメボタルを25個体観察し、二つ池でモリアオガエルを観察した。約1時間半観察した。記念碑台に戻って休憩して次の観察を準備した。幼児連れ2家族5名はヴィアτζジョに先行して休憩した。 本観察には参加者4名とスタッフ2名が加わり、27名が自然歩道～六甲山ホテルを周回した。約1時間と短かったが、闇夜に慣れた目で40個体以上のヒメボタルを確認した。また、数匹を採集して歓声を上げた。 3. 貴重な体験に感動の声 23時半に記念碑台を後にして、ヴィアτζジョに移動し、豚汁とおにぎりの夜食のサービスで歓迎された。昨年よりは床のマットが改善されて、寝袋の数も十分足りた。翌日の予定を確認して24時半に就寝した。 翌朝7時に朝食、8時に体験のまとめを行って、庭に出て集合写真を撮った。イノシシに荒らされた野菜畑、高い樹のツリーデッキなどに感動していた。
備考 (会計、記録、保管資料など)	1. 東屋の風除けに、木枠でブルーシートを貼り付けた(徳山さん担当)。 2. 参加費:参加費500円、仮眠料1,500円を徴収した。 3. 定刻に参加者が揃わず30分遅れになったので、ヴィアτζジョへの移動が遅くなった。下見の観察が長引いたので、本番の観察を短くしたこともあって、確認個体数は意外に多くなかった(今年の約8割)。

2014年夏の 六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!



二つ池の水生物調べ

六甲山上の「まちっ子の森」で、池の生物調べ、森の植物調べ、「森づくり」を体験しませんか



アセビの伐採を体験



森に親しむ、森を調べる、そして森づくりへと進んでいきます

とき：平成26年8月3日(日)
 集合・午前9時～解散・午後4時30分
 ところ：記念碑台周辺、まちっ子の森、神戸市立六甲山小学校

A. パークレンジャーコース

費用：子ども 1,000 円

(ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを含む。山上に直接お越しの方は 500 円)

定員：30名

対象：小学校3年生以上(児童のみ)

※まちっ子の森で、二つ池の生物の調査や、森づくり作業や調査を体験してみたい方
 持ち物：弁当・水筒・上履き・筆記具など

朝のプログラム 森で調べよう!

- ・国立公園六甲山の魅力を知ろう
 - ・夏の六甲山の自然を調べよう
- <昼食>

午後のプログラム

- ・観察した植物や水生生物のことをまとめてみよう
- ・まとめたことを発表しよう

集合：午前9時 六甲ケーブル乗車
 山上バスで六甲山小学校へ
閉講のあいさつ

山上の六甲山小学校が基地



閉講のあいさつ

解散：午後4時半 六甲ケーブル

B. ファミリーコース

費用：子ども 1,000 円
 大人 1,500 円

(ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを含む。山上に直接お越しの方は 500 円)

定員：30名

対象：子ども・家族、一般

※まちっ子の森で、二つ池のオタマジャクシを見たり、森の散策を楽しみたい方
 持ち物：弁当・水筒・上履き・筆記具など

朝のプログラム 森に親しむ!

- 夏の六甲山の自然に触れてみよう
 - ・記念碑台周辺の自然観察
 - ・自然保護センターを訪ねてみよう
- <昼食>

午後のプログラム

- ・六甲山の夏の思い出をつくってみよう
- ・夏休みの宿題にもとりくんでみよう



【お申し込み・お問い合わせは】
 六甲山を活用する会 事務局
 〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7
 TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616
 メール info@rokkosan-katsuyo.com

主催：六甲山を活用する会
 協力：県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲山観光株式会社
 後援：神戸市教育委員会、環境省近畿地方環境事務所、神戸県民センター、灘区役所
 助成：大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、イオン環境基金、花王・みんなの森づくり活動助成、兵庫県緑化推進協会、自然保護 VF、セブンイレブン記念財団

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。
 Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の名称・開催月日と下記の内容を送信してください。
 FAX: 078-856-6616 Eメールアドレス: info@rokkosan-katsuyo.com

ふりがな
 お名前① (歳) Aコース・Bコース () 小学校 () 年生
 ふりがな
 お名前② (歳) Aコース・Bコース () 小学校 () 年生
 ご住所 〒 _____
 電話 : () _____ FAX : () _____ Eメール _____

※参加のお申し込みは、7月23日までにお願いします。

2014年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

参加のてびき

このたびは「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」にお申し込みいただき、ありがとうございます。
当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備してお越しください。

●とき・ところ

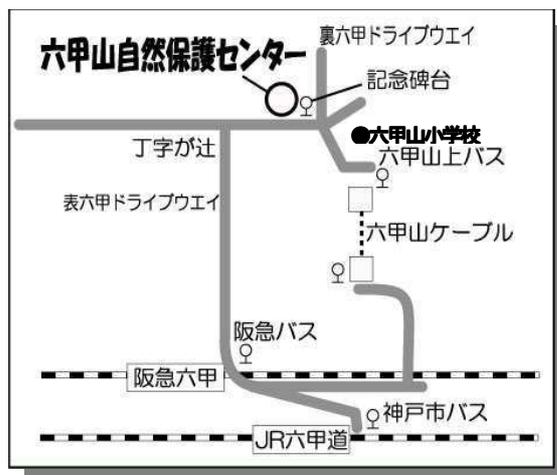
とき：**平成26年8月3日(日) 9:00～16:30 小雨決行**

※中止の場合は午前8時までにご連絡します。

ところ：県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林
神戸市立六甲山小学校 (TEL:078-891-0328)

当日の連絡先：「六甲山を活用する会・事務局」

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569



●交通・集合場所・受付

①六甲ケーブルご利用の方は

※六甲ケーブル下駅集合(受付8:30、**集合9:00**／解散16:30)

市バス16系統でJR六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場に行かれる方は

※六甲山小学校(体育館)集合(受付9:20、**集合9:50**／解散:16:00)

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。(無料駐車場)

●参加費(集合場所にてお支払いください。資料・名札などをお渡します)

子ども:1,000円、大人:1,500円(山上に直接お越しの方:子ども・大人とも500円)

※六甲ケーブルの乗車賃(往復)、六甲山上循環バス乗車券(往復)、傷害および賠償保険料

※六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご負担ください

●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。

参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか?」の部分だけにご記入ください。

運営の参考にさせていただきたいので、開催日までにFAXで事務局までお送りいただくか、もしくは当日受付にお出してください。



●服装・持ちもの

服装: 帽子、長袖、長ズボン、長靴・ハイキング靴など、(水辺・雑木林に入ります)、軍手、雨具類。上靴(小学校)。

持ちもの: 軽リュックサック、弁当、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、植物や昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)など。※A・Bコースの方も水辺に行きますので長靴を持参してください。個人の記録用に写真を撮りたい方はデジタルカメラをお持ちください。(調査や整備の用具は当方で準備します)

●注意事項

防虫対策: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

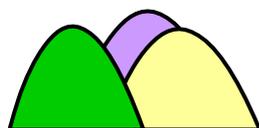
主催: 六甲山を活用する会

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲山観光株式会社

神戸小動物生態研究会

後援: 環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民センター、神戸市教育委員会、灘区役所

※お問い合わせは「六甲山を活用する会」へ: TEL:050-3743-9897



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7

ワークスタイル研究所内

TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616

E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com

●参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース:1グループ

(小学校3年生以上、または過去2回以上ご参加のお子様・ご家族、10名程度)

B. ファミリーコース:1グループ

(今回初めてご参加の方、または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者、10名程度)

●当日のプログラム

9:00 六甲ケーブル下駅集合(同じケーブルに乗ります。時間厳守)

(出席確認、資料などの配付。参加費をいただきます。保護者のお見送り)

9:20 ケーブル乗車

9:30 六甲山上循環バス乗車～記念碑台

(お車の方は記念碑台駐車場をご利用ください)

9:50 六甲山小学到着(※六甲山小学校集合時間:直接お越しの方は、体育館で参加費をいただきます。資料・名札をお渡します)



10:00 開会式:体育館

ごあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
神戸市立六甲山小学校 校長 土井 敏文
すすめ方・なかま紹介:神戸小動物生態研究会 久門田 充
・Aコース1グループ、Bグループ1グループ編成(記念写真を撮影)



10:30 朝のプログラム(グループに分かれて活動します)

- ・各グループは10名程度、リーダーとサポーター1～2名でお世話します。(グループ編成表)
- ・出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写真を撮影)

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
“まちっ子の森”の雑木林や二つ池に親しみ、“まちっ子の森”で植物や生物を調べましょう	
水生生物の観察や調査をします。※長靴を持参 モリアオガエルのオタマジャクシが池に一杯の ころです。水生生物の記録をつけてもらいます。 雑木林の植物観察や、経験者にはアセビの伐採 調査を実際に体験していただきます。	夏の六甲山の自然環境に親しんでいただき ます。“まちっ子の森”でマイウッドを選んで名札を 付けてもらいます。二つ池でオタマジャクシも見 て、雑木林や散策路を歩いてください。街の中と はちがった様子を楽しんでください。
※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!	

12:25 記念碑台周辺で昼食(各自ご用意ください。状況によっては、六甲山小学校で昼食をとります)

13:50 午前中の活動の様子を紹介(各グループ3分・活動の写真3点)

14:00 午後のプログラム(体育館でグループに分かれて活動します)

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
観察・調査した虫のことなどをまとめます。「二つ 池周辺での虫探し」で発見した虫の標本づくりの ため、名前を調べて写真をとります。「水生生物 探し」や「アセビ伐採」で得たことを発表します。	夏の六甲山に親しんだ感想をまとめて、発表し ます。「六甲山の雑木林と市街地のちがひ、草 花や樹木、オタマジャクシなどの昆虫、小さな感 動など」を確かめて持ち帰っていただきます。
※「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)を書く。	

15:20 1日の体験発表(各グループ3分)

15:40 閉会式

16:00 六甲山小学校出発(臨時バス。六甲山小学校に直接来られた方は解散)

16:30 六甲ケーブル下駅到着・解散(保護者のお迎え)

●お願い

広報写真のご了解:皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。ご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにサポート会員として連絡費用などをご支援いただきたいと思います。



六甲山を活用する会

2014年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

2014年8月3日 参加者28名 六甲山自然保護センター・まちっ子の森



お母さんが見送り



お母さんと一緒に



お父さんと一緒に



記念碑台に到着



六甲山小学校から自然保護センターへ



自然保護センターで開講



久門田さんのお話



ヘルメットをかぶって28名が勢揃い



記念碑台から出発



まちっ子の森入り口で



まちっ子の森の中心で



二つ池上池で水生生物調べ



近畿自然歩道へ下る



泥んこも平気



池に入った久門田さん



屋頃は小雨模様



元気な笑顔



ポーズもとれるよ



小雨の森で昼食、こんな体験は初めて



採集した生きもの



ノコギリと剪定ハサミを着けて、アセビ伐採作業



アセビの伐採



年輪の見本を切る



アセビの伐採



枝葉を裁断して処分



図鑑で生きもの調べ



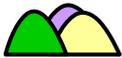
締めくくりは体験発表

天候は曇りから雨に変わりました。そんな条件の中で水生生物調べやアセビ伐採体験も元気にやり遂げました。

2014年8月5日 六甲山を活用する会 事務局

イベント実施報告書(2014年8月3日 実施)

イベント名称	2014年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会、運営:六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 協力:兵庫県立人と自然の博物館、六甲山観光(株) 後援:環境省近畿地方環境事務所、神戸県民センター、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	夏の六甲山の自然に触れてみよう ①夏の六甲山の自然に親しみ子ども達がたくましく育って行くのを支援する。 ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につける。 ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる。
開催日時	平成26年8月3日(日) 開始9時00分～ 終了16時00分
開催場所	拠点:県立六甲山自然保護センター、活動地域:まちっ子の森
天候	曇り時々小雨～雨、気温22℃(六甲山小学校 午前10時)
イベント参加者	参加者:男性3名・女性6名、男子6名・女子7名 合計22名 (内訳)A子どもパークレンジャーコース:15名、Bファミリーコース:7名 高羽小6名、長田南小2名、美野丘小1名、御影北小1名、なぎさ小1名、海外小1名。幼児・年少2名。地域:灘区:17名、長田区:4名、東灘区:1名
運営スタッフ	Aグループ:15名、進行管理:久門田、Gリーダー:藤原、支援:堂馬・徳見 Bグループ:7名、Gリーダー:西山、支援:岡本(スタッフ6名)、総計28名 ※ アセビ伐採指導:岡本・堂馬・徳見 事務局:堂馬、ケーブル下受付:堂馬・岡本、六甲山小受付:久門田・藤原他 進行管理:久門田、記録係・カメラ・ビデオ:堂馬、岡本 アセビ伐採支援:岡本・徳見・堂馬、会計・報告書:堂馬
実施内容	【グループ構成】Aコースは小学校3年生以上が中心で、経験者5名・初心者10名の15名。Bコースは小学校低学年・幼児中心の3家族で7名、 1. 開始時・活動前半:六甲山小:22℃、教頭不在のため自然保護センターに移動して開始(予定より30分遅れ) 2. 野外活動:まちっ子の森～Aは上池で観察、Bは森を散策しマイウッド、下池へ 3. 活動中盤:12:30小雨の中で昼食。 4. 午後は解説の後、アセビ伐採の体験:対象樹2本を伐採・調査(樹高さは約5m) 活動後半・終了時:センターでまとめ。代表発表:A中村心音、B森岡など
実施結果	①申込み22名全員が出席、参加者22名の小規模なイベントを運営できました。 ②曇り空で小雨決行を午前7時に連絡しました。 ③9:50六甲山小学校に集合しましたが教頭が不在のため、急きょ会場を自然保護センターに変更して移動しました。 ④30分遅れて開講し、活動の予定を説明しました。ヘルメットを着用して記念撮影し、まちっ子の森に出発しました。Aコースは上池で水質調査や水生生物の調査をしました。Bコースはまちっ子の森を散策してマイウッドを決めてから、下池・上池へ移動してオタマジャクシなどを観察しました。 ※ケーブルTV・JCOMの取材で活動の様子が撮影されました。 ⑤昼食前から小雨が降ってきました。森の休憩地で三々五々昼食を摂りました。今回はゆっくり木漏れ日の森を楽しむことはあきらめました。 ⑥昼食後13時過ぎから、Aコースの子ども11名がアセビ伐採調査を初体験しました。伐採調査の要点の説明を聞いた後、スタッフや保護者の見守る中で、5mのアセビ2本を伐採しました。再利用するため用材に裁断し、枝葉を裁断して処分する一連の流れを実体験しました。アセビの伐採は交替して実施しました。 ⑦14時頃雨が強まってきました。アセビ伐採を終えて、自然保護センターに戻りました。センターでは、採取した水生生物を図鑑などを見ながら同定し、グループ活動のまとめを行いました。感想を発表して、15時に終了しました。山上組は直接下山し、ケーブル組9名は16時前にケーブル下駅に下って解散しました。
事後処理(報告など)	①アンケート処理、写真・報告書・感想アンケートの送付 ②六甲山小学校に教頭不在の事情確認 ③9月以降の月例自然体験会に参加の案内を行い、継続的な参加を支援する。



2014年六甲山子どもパークレンジャー・特別観察会

二つ池でトンボたちを探そう！

平成26年9月14日（日） 10時00分～15時00分



※雨天の場合は9月21日(日)に順延

募集定員:30名(先着順)

募集対象:小学3年生以上の学童、一般、

親子参加は5歳以上

参加費:500円(教材費実費)

集合場所:県立六甲山自然保護センター

指導者:久門田 充氏他、運営スタッフ



珍しいオオルリボシヤンマ

ルリ色に輝く美しい大型の「オオルリボシヤンマ」を探します。二つ池の水生生物も調べましょう

まちっ子の森にいらっしゃい！

夏には雑木林に囲まれた「二つ池」をモリアオガエルのオタマジャクシが埋めつくしていました。秋にはカエルに成長した姿が観察できます。

トンボたちを調べよう！

林の中に消えて行くカエルにかわって、二つ池で生まれたさまざまな種類のトンボが飛んできて、産卵を始めます。トンボやその他の水生私物を一緒に観察・調査して生きものの営みを知りましょう。

神戸県民センターと共催します

当会の「六甲山こどもパークレンジャー」のプログラムで、兵庫県神戸県民センター一委託を受けています。

スケジュール:

■10時00分 集合

- ・六甲山自然保護センター前
- 無料駐車場があります

■10時05分～10時30分

- ・「二つ池の様子とトンボたち調べ」の説明

■10時35分～13時50分

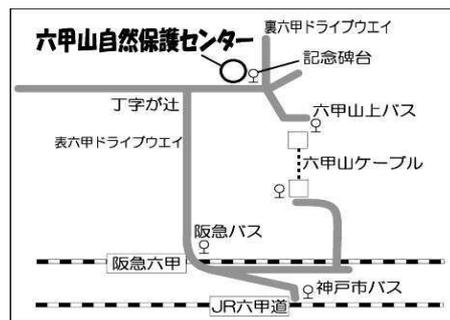
- ・二つ池周辺に移動
- ・オオルリボシヤンマの観察
- ・雑木林の観察 (昼食を含む)
- ・トンボのヤゴなども観察

■14時00分～

- ・レクチャールームで・観察のまとめ

■15時00分 解散

- 持ち物・服装:弁当・水筒、長袖・長ズボン、帽子、滑りにくい靴、防虫ネット、救急薬品(ムヒなど)、捕虫網(捕らえても持ち帰れません)、筆記具、昆虫ポケット図鑑など



主催:六甲山を活用する会
 共催:兵庫県神戸県民センター
 (環境学習プログラム提案・委託)
 問合せ先:六甲山を活用する会 事務局
 〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7
 TEL:050-3743-9897 FAX:078-856-6616

お申し込みFAX:078-856-6616 Eメールアドレス:info@rokkosan-katsuyo.com

下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは9月5日までお願いします。

ふりがな お名前①	() 歳、男・女。	小学校	年生)
ふりがな お名前②	() 歳、男・女。	小学校	年生)
ふりがな お名前③	() 歳、男・女。	小学校	年生)
ご住所 〒			
電話:() - FAX: () -			
Eメール			
通信欄:			

平成26年度 環境学習プログラム 兵庫県神戸県民センター委託事業
2014年「六甲山・子どもパークレンジャー」特別観察会シリーズ
第2回「二つ池でトンボたちを探そう！」参加のてびき

このたびは「二つ池でトンボたちを探そう！」にご参加いただき、ありがとうございます。

台風11号の影響で交通事情が変わっています。車の場合は、裏六甲ドライブウェイを除いて通行止めになっています。また、表六甲の阪急バスが不通ですので、集合してケーブル利用で上山する予定にしました。

●とき・ところ

とき：平成26年9月14日(日) 10:00～15:00 小雨決行

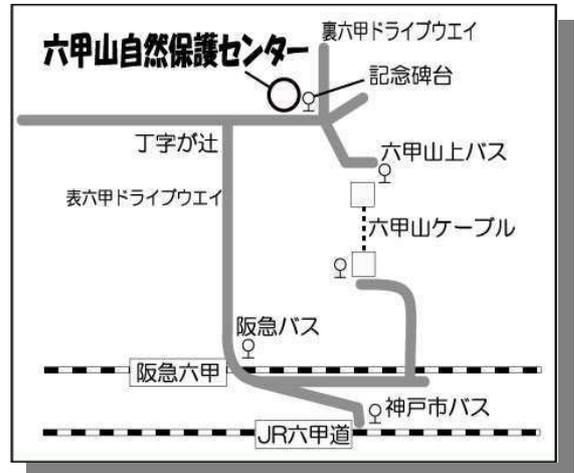
※中止の場合は午前7時30分時までにご連絡します。

※雨天順延の場合は9月21日(日)に実施します。

ところ：県立六甲山自然保護センター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先：六甲山を活用する会・事務局

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569



●集合場所・受付(直接上山の方)

集合場所：兵庫県立六甲山自然保護センター

(TEL078-891-0616 開館は9:30～16:00)

集合時間：10:00 (解散は同じ場所で15:00)

(交通費は各自ご負担。記念碑台には無料駐車場があります)

受付：9:45から (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費：1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)

■ケーブル利用の場合(行き)

集合場所・時間：六甲山ケーブル下駅、8:50集合・9:00乗車

交通費等：参加費500円に加えて、交通費実費をいただきます。

(子ども約500円、大人約1,000円)

●服装・持ちもの

服装：帽子、長袖、長ズボン、長靴(持参)、ハイキング靴など、雨具類(池のそば、雑木林に入ります)。

持ちもの：軽リュックサック、水筒、弁当、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミを入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・トンボ類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、捕虫網、虫かごなど。

●注意事項

静かに観察：記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、トンボを観察・調査します。静かに観察します。捕まえた昆虫は逃がしてあげましょう。

虫類の調査：参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

防虫対策：蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

●主催機関

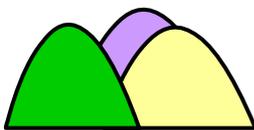
主催：六甲山を活用する会、共催：兵庫県神戸県民センター、協力：神戸小動物生態研究会、六甲山観光株式会社

運営：六甲山を活用する会 (六甲山子どもパークレンジャー・クラブ運営委員)

(お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



オオルリボシヤンマ



六甲山を活用する会

六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内
TEL050-3743-9897 FAX078-856-6616
E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
http://www.rokkosan-katsuyo.com/

●当日のプログラム

9:45 受付開始 六甲山自然保護センター入り口

(直接上山の方は参加費をここでいただきます。出席確認、資料などの配付)
※早く着かれた方は自然保護センター内の展示を見学され、記念碑台の広場で虫取りを楽しんでください。



六甲山自然保護センター

10:00 六甲山自然保護センター・レクチャールームに集合

10:05 はじめに:

主催のあいさつ:六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二
本日の案内:日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

10:10 二つ池の様子とトンボの観察・調査についてのお話

- ① 今年の二つ池の自然環境と水生生物について
(スライド、標本などで紹介)
- ② 今日のトンボの観察と調査の進め方について



二つ池・上池

10:30 二つ池に移動し、観察調査をする(記念写真を撮影後)

「まちっ子の森」に向かいます。上の池でトンボや水生生物の調査・観察をします。明るくなった雑木林で、昆虫採集し、樹木を選んで「ファミリーウッド」の名札を付けます。各グループは10名以内で、指導者とサポーター数名がお世話します。(当日にグループ編成表を配付)

各グループ
■「まちっ子の森」の自然・地形を観察しよう
■池の様子を静かに観察しよう「何か生き物はあるかな？」
■トンボたちの観察をしよう(動き回らずに静かに観察する)
■見つけたトンボたちの特徴や名前を調査票に書き入れる。
■気に入った樹木を探して「マイウッド(ファミリーウッド)」にします。
※ 調べたこと、気づいたこと、発見したことを 「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!

12:00 昼食(「まちっ子の森」の気に入った場所で)

「まちっ子の森」全体を散策。マイウッド(ファミリーウッド)に名札をつける。
近畿自然歩道を通って六甲山ホテルに向かう。阪急池周辺で昆虫採集しながら、自然保護センターに戻る。

14:00 自然保護センター・レクチャールームで観察・調査のまとめ

記念碑台と二つ池で観察・調査したことのまとめをしよう。
各自がグループ活動シートに記入。
終わりのあいさつ

15:00 自然保護センターで解散

■ケーブル利用の場合の予定(帰り)

15:20山上バス記念碑台発～六甲山ケーブル上駅、15:40ケーブル発、15:50ケーブル下駅着・解散

●お願い

広報写真のご了解:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにはサポート会員(年会費2000円)として連絡費用などをご支援いただきたいと思います。

特別観察会2「二つ池でトンボたちを調べよう！」

2014年9月14日



ケーブル上駅・見晴らしは上々



出発前に記念写真、22名の参加者



まちっ子の森に到着



1m大のヘビを捕まえた



二つ池で20分間、黙って観察



オタマジャクシが成長



さわやかな森で楽しく昼食



タゴガエルも捕まえた

六甲山ホテルへ



わが家のマイウツドを決定



阪急池でトンボ観察



産卵中のオオルリボシヤンマ



記念碑に戻る



まとめ感想



行事: 2014年六甲山子どもパークレンジャー特別観察会2「二つ池でトンボたちを探そう！」

開催: 2014年9月14日(日) 10時集合～15時解散

場所: 県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森、阪急池

目的: ■二つ池でトンボたちを調べる

■阪急池でトンボを調べる

■まちっ子の森で雑木林を散策し、マイウツドを決める

天候: 晴れ 気温: 22℃

参加者: 参加者子ども7名、大人8名、合計15名

(男子4名、女子3名、男性5名、女性3名)

スタッフ: 4名(男性3名女性1)、オブザーバ3名(男性1名女性2)

合計22名(男子4名、女子3名、男性9名、女性6名)

主催: 六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター

実施概要:

- 10時: あいさつ、ガイダンス、集合写真、森に移動。
- 10時40分: 二つ池・上池で20分黙って観察、モリアオガエルのオタマジャクシや成虫を捕捉、ルリボシヤンマを観察。下池でも観察し、まちっ子の森を散策し昼食。
- 13時10分: 昼食後、六甲山ホテルの阪急池に移動し、トンボたちの観察。オオルリボシヤンマの産卵を観察。
- 14時10分: 自然保護センターに戻って、30分で観察のまとめ・発表、15時解散

実施結果:

1. トンボ調査: ルリボシヤンマ、オオルリボシヤンマ、リスアカトンボなどを確認した。モリアオガエルのオタマジャクシと成虫も確認した。まちっ子の森を自由に散策した。
2. 参加者は9家族15名の少数で、ゆっくり活動できた。

イベント実施報告書（2014. 9. 14）

イベント名称	2014年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 「二つ池でトンボたちを調べよう！」
主催・協力・ 後援など	主 催：六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター 運 営：六甲山を活用する会 協 力：兵庫県立人と自然の博物館 後 援：環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・ 主要テーマ	■二つ池と阪急池でトンボたちを観察する ■二つ池でモリアオガエルなどの生きものを観察する ■まちっ子の森で、雑木林を散策してマイウッドを決める
開催日時	2014年 9月 14日(日)10時開始～ 15時00分解散
開催場所	県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森、阪急池
天 候	天候:晴れ 気温: 22℃ (爽やかな行楽日和)
イベント 参加者	参加者こども 7名、大人 8名、スタッフ4名、県民局 3名、総計22名 参加者合計 15名 (男子:4名、女子:3名、男性:5名、女性3名)
運営スタッフ ■講 師	■A:L久門田充、SL岡本正美、■B:L久門田充、SL深津真央 オブザーバー:大野委員、畠委員、安井県民センター担当 推進係:久門田充、カメラ・ビデオ・記録係:岡本正美・堂馬英二 本部(会計・報告書):堂馬英二
実施内容	1.<開始時・活動前半>:10時10分、開講挨拶に続いて、久門田講師から二つ池の生きものについて基礎的な知識を紹介し、スケジュールを紹介した。10時30分、まちっ子の森に移動して、森の雰囲気を感じ、二つ池・上池に移動した。池の傍で1mほどのアオダイショウを発見し、子どもが手で触っていた。そして、折り畳みイスに座って20分間静かに状況を観察した(無言の観察は自然を体感できると好評であった)。その後、下池で観察し、森を自由に散策した。 12時過ぎに、陽当たりの良い尾根筋のベンチ付近で昼食を摂った。森は手入れされて明るくなり、気温も22℃程度で爽やかだった。ブルーシートを広げて、歓談しながら昼食を楽しんだ。初参加者はマイウッドを探して木札を付けた。 2.<活動後半>:13時10分、荷物を片づけて六甲山ホテルへ「森と歴史の散歩道」を西に向かった。記念碑台からすぐ近くで、車の喧噪から隔絶される山道を歩いて、感心していた 約10分で六甲山ホテルに着き、裏庭の阪急池でトンボを観察した。リスアカトンボを採集し、オオルリボシヤンマの産卵の様子を観察できた。 14時10分、表六甲ドライブウェイを通して記念碑台に戻った。活動のまとめを行い、参加者各自が感想を紹介した。子どもたちは生きものに触れた喜び、保護者は自然に親しめる良さなどを述べた。15時に再会を期待しながら解散した。
実施結果	①飛来するトンボは多くなかったが、ルリボシヤンマ、イトトンボ、リスアカトンボを観察できた。阪急池ではオオルリボシヤンマの産卵を目にすることもでき。 ②二つ池でヘビに遭遇した。モリアオガエル観察会以来3ヶ月で、オタマジャクシ、1cmほどに成長したカエルを目にして、変化の様子を実感できた。 ③まちっ子の森でゆっくり朝食を摂り散策も楽しめた。8月の夏のパークレンジャーで小雨の中で昼食したのに較べると快適であった。保護士の方から、まちっ子の森に5歳以上の幼児を連れてきたいという声があった。昼食はトイレの在る場所が良いとのことなので、まちっ子の森での昼食は難しいかも知れない。
備 考 (会計、記録、 保管資料等)	総参加者15名は募集数の半数だが、雨天順延で参加者減した昨年の2割増しではあった。参加者数を増やす方を検討する必要がある。 3連休の中間日で、阪急バスの運休や表六甲ドライブウェイの通行止めなど、行楽シーズン最盛時に道路事情の悪化という状況であった。

2015年



2月1日(日)

六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!



まっ子の森

市街地から30分の別天地! 凍った池・雪の雑木林... 冬の六甲山で楽しもう!

日時

2月1日(日)

集合9:00 解散16:30

(共にケーブル下駅)

場所

神戸市立六甲山小学校・

記念碑台周辺・まっ子の森

持物

防寒具、弁当、水筒、
上履き、筆記具など

森を調べよう!

A 子どもパークレンジャーコース

費用:子ども1,000円

午前・冬の六甲山の自然を調べよう

(ケーブル・山上バス代、保険料、教材費などを
含む。山上に直接お越しの方は500円)

・「二つ池」辺りの植物や昆虫を
観察しよう

定員:30名

対象:小学生3年生~6年生

(児童のみ)

※六甲山の自然や生物を

調査したい学習したい方

<昼食>温かい豚汁をサービス
します

午後・観察した植物や昆虫のことを
まとめてみよう

・まとめたことを発表しよう



冬芽を調べる

森に触れてみよう!

B ファミリーコース

費用:子ども1,000円

午前

大人1,500円

・冬の六甲山の自然に触れてみよう

(ケーブル・山上バス代、保険料、
教材費などを含む。山上に直接お越しの方は500円)

・「二つ池」辺りの自然体験
<昼食>

定員:30名

対象:子ども・家族

※自然環境に親しみたい方

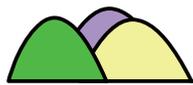
温かい豚汁をサービス
します

午後
・みつけてみよう冬に生きる虫たち



冬の虫探し

<地図>



六甲山を活用する

【お申し込み・お問い合わせは】

六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7

TEL: 050-3743-9897 FAX: 078-856-6616

メール: info@rokkosan-katsuyo.com

主催: 六甲山を活用する会

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲摩耶鉄道株式会社

後援: 神戸市教育委員会、環境省近畿地方環境事務所、神戸県民局、灘区役所

助成: イオン環境財団、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、
花王・みんなの森づくり活動助成、セブン・イレブン記念財団、兵庫県緑化推進協会、
自然保護ボランティアファンド

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。

FAX: 078-856-6616

Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の名称・開催月日と下記の内容を送信してください。

Eメールアドレス: info@rokkosan-katsuyo.com

ふりがな

お名前① () 歳 Aコース / Bコース () 小学校 () 年生 / 保護者

※参加のお申し込みは、
1月21日(水)まで
お願いします。

ふりがな

お名前② () 歳 Aコース / Bコース () 小学校 () 年生 / 保護者

ふりがな

お名前③ () 歳 Aコース / Bコース () 小学校 () 年生 / 保護者

ご住所 〒

電話: () - () FAX: () - () Eメール

2015年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

参加のてびき(1/20作成)

この度は「子どもパークレンジャーを目指そう」にお申し込みいただき、ありがとうございます。
当日の詳細をご確認の上、万全の準備でお越しください。

●とき・ところ

とき:平成27年2月12日(日) 小雨決行

*中止の場合は当日午前7時半までにご連絡します。

ところ:神戸市立六甲山小学校、記念碑台周辺

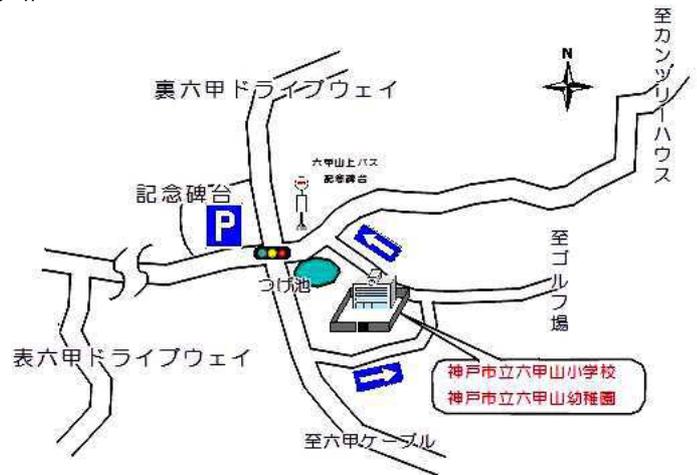
●当日の連絡先

六甲山小学校:TEL078-891-0328

六甲山を活用する会

事務局:TEL:050-3743-9897

代表幹事:堂馬 携帯 TEL:090-3288-0569



●参加者のコース分け

A. 子どもパークレンジャーコース(小学校3年生~6年生 20名程度)

※小学校3年生以上または、過去2回以上ご参加のお子様。

B. ファミリーコース(子ども・大人 60名程度)

※今回、初めてご参加の方または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者。

●交通・集合場所・時間

①ケーブルご利用の方

※六甲ケーブル下駅集合 : 集合時間 9:00(受付8:30)→解散時間 16:30

市バス16系統で JR 六甲道発8:26、阪急六甲発8:30が便利です。

②お車または、直接会場へ行かれる方

※六甲山小学校(体育館)集合 : 集合時間 9:50(受付9:30)→解散時間 15:30

駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。(無料駐車場。学校まで徒歩5分、積雪にご注意)

●参加費 (受付を簡素化するために、同封の郵便振替で事前にご送金ください。)

子ども1,000円・大人1,500円 (山上の六甲山小学校に直接お越しの方は子ども・大人とも500円)

※六甲ケーブル・六甲山上循環バスの乗車賃(往復)、傷害および賠償保険料なども含む。

(六甲ケーブル下駅までの交通費は別途ご準備ください。)

●服装・持ちもの

服装:防寒具、帽子、手袋(予備)、ハイキング靴(雪があるので長靴・スノーシューズがいい)、マフラー、タオル、雨具類。

持ちもの:軽ザック、筆記具、弁当、食器(お椀、箸・スプーン)、水筒(保温のきく魔法瓶タイプの方が良い)、着替え(靴下の替え等)、おやつ(アメやチョコレート等)、ポケットティッシュ、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ、拾った木の葉等を入れます)、使い捨てカイロ、体育館シューズ(上履き)など。

※荷物は六甲山小学校に置いて、簡単な持ちもので移動します。

※ゴミは自分で持ち帰っていただきます。温暖化防止などにもご協力をお願いします。

●主催機関

主催:六甲山を活用する会 (問い合わせ先 TEL:050-3743-9897)

協力:兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲山観光株式会社

後援:環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所

●当日のプログラム

- 9:00 六甲ケーブル下駅集合 ※同じケーブルに乗ります。時間厳守です。
 (※出席確認、保護者のお見送り。参加費未納の方はここでいただきます。)
- 9:20 ケーブル乗車
- 9:30 六甲山循環バス乗車～記念碑台(※お車の方は、記念碑台駐車場をご利用下さい。)
- 9:50 六甲山小学校到着
 (※六甲山小学校集合時間:直接お越しの方は、体育館にて受付いたします。)



- 10:00 開会式:体育館 進行担当:六甲山を活用する会
 ごあいさつ: 六甲山を活用する会: 代表幹事 堂馬 英二
 神戸市立六甲山小学校: 校長 土井 敏夫

おすすめ方&なかま紹介

グループ編成、世話役の紹介(各グループに1~2人、安全管理を担当)
 Aコース1グループ編成、Bコース2グループ編成
 A: 神戸小動物生態研究会:久門田 充ほか
 B: 神戸小動物生態研究会:宮崎 敏弥ほか



10:20 朝のプログラム

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
全体のテーマは二つ池環境学習林(「まちっ子の森」と命名)の雑木林に親しんでもらうことです。 現地で「まちっ子の森」を自由に観てみます。	
「冬の六甲山を知ってみよう」 ※「まちっ子の森」で自然を観察・調査する ・マイウッド探し、冬の木や虫を調べる ・冬のさまざまな“いのち”を知ろう	「冬の六甲山の自然に触れてみよう」 ※「まちっ子の森」と周辺で自然を楽しんでみる ・「まちっ子の森」探索、冬の六甲山って? ・ふだんの暮らしとどんな違いがあるだろう
初めての参加者は「マイ・ウッド」(わたしの樹、または家族の樹)を決めて名札を付けます。	
※ 観察地域で発見したことを「パークレンジャー・ノート」にメモしよう!	

- 12:30  昼食(各自ご用意下さい) ※温かい豚汁をサービスします
 (あけびグループの皆さんがお世話)



- 13:10 午後のプログラム 進行担当:六甲山を活用する会
 記念集合写真撮影

A. 子どもパークレンジャーコース	B. ファミリーコース
「まちっ子の森で観察したことなどを、まとめてみよう」	「ほだぎの中から冬の虫を探そう」 夏までの虫を育てる方法も知ってみよう 「冬の六甲山」の感想を伝えよう

- 14:40 代表グループの発表、清掃、アンケート記入

- 15:20 閉会式 “次はまちっ子の森展で会いましょう!”



- 15:30 六甲山小学校出発

- 16:30 六甲ケーブル下駅到着・解散 (保護者のお迎え)



●広報写真のご了解のお願い

参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し、広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

●ボランティア保険

参加された皆さん全員にボランティア保険をかけていますので、その範囲での補償をいたします。



六甲山を活用する会

2015年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」

2015年2月1日 参加者63名 まちっ子の森&六甲山小学校



ケーブルに乗車



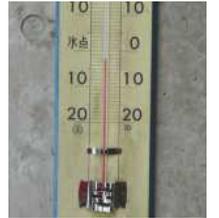
「行きたい」と泣く妹さん



記念碑台に到着



六甲山小学校へ雪の坂道



気温はマイナス2℃



土井校長先生のあいさつ



Aが野外活動に出発



B1が出発



B2が出発



駐車場でゴロリ



散歩道に入る



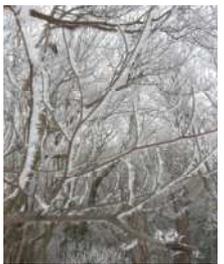
歩きながらの解説



まちっ子の森入口



新雪の森に第一歩



樹氷がきれい



雪の下池



雪の上池



池の水を持ち帰る



樹氷を調べる



豚汁ができましたよ



全員集合63名



昆虫と虫探しの方法のお話



キッズニア優待券など抽選会



Aは調査のまとめ



Aグループが発表



Bはホダギの虫探し



虫の幼虫:
夏まで大事に
育てましょう



記念碑台からバスで帰路

六甲山は素晴らしい雪景色でした。まちっ子の森で雪と氷を体験し、いろいろな木にも親しみました。春になって花が咲く頃にまた会いましょう！
2月12日 六甲山を活用する会 事務局

イベント実施報告書(2015年2月1日 実施)

イベント名称	2015年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう！」
主催・協力・後援など	主催:六甲山を活用する会、運営:六甲山子どもパークレンジャー・クラブ 協力:兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲山観光(株) 後援:環境省近畿地方環境事務所、神戸県民センター、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	冬の六甲山の自然に触れてみよう ①冬の六甲山の自然に親しみ子ども達がたくましく育って行くのを支援する。 ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につける。 ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる。
開催日時	2015年2月1日(日) 午前9時～午後4時30分
開催場所	拠点:六甲山小学校、活動地域:記念碑台周辺、まちっ子の森
天候	小雨・霧～曇り～晴れ、気温10℃(六甲山小学校 午前10時)、小春日和
イベント参加者	参加者:男性5名・女性11名、男子17名・女子14名 合計:47名(内幼児7名) (内訳)A子どもパークレンジャーコース:16名、Bファミリーコース:31名 鶴甲小5名、成徳小3名、六甲小3名、高羽小2名、西郷小1名、灘小1名、美野丘小1名(灘区)、福池小3名、渦が森小1名、御影北小1名(東灘区)、港島小1名、中央小1名(中央区)、塩屋北小1名(垂水区)。幼児・年少7名。地域:灘区:25名、中央区:4名、東灘区:10名、垂水区:2名(神戸市41名)、西宮市:2名、大阪市:4名
運営スタッフ	A:講師・久門田充、L・岡敏明、支援記録・徳見 健一 B1:講師・宮崎敏弥、L・藤原 壮一、支援記録・伊谷正弘 B2:講師・L・牛飼勇太、支援記録・村上定広 本部スタッフ:堂馬英二(統括)、兼貞 力(記録)、邵 欣欣(会計) 事務局:堂馬・邵、ケーブル下受付:岡・伊谷・徳見、記録:宮崎・兼貞 六甲山小受付:久門田・藤原・牛飼 賄い係:田中、青木、黒田、中務、藤本(あけびグループ)5名 講師・運営スタッフ:11名。男性10名・女性6名 合計20名 ※拠点:六甲山小学校(土井校長・金田教頭)
実施内容	【グループ構成】Aコースは小学校3年生以上が中心で、経験者7名・初心者9名の16名。Bコースは小学校低学年・幼児中心の家族で、B1は経験者3名・初心者13名の6家族16名、B2は経験者4名・初心者11名の6家族15名で編成しました。 ①Aコースは、午前中はまちっ子の森での樹木調査、クロモジ大木のある急斜面でも調査しました。午後は観察したことのまとめ、発表を行いました。 ②Bコースは午前中、まちっ子の森を散策してマイウッド調査を実施。午後はホダギの虫探しの解説の後で作業。幼虫を持ち帰って育成して、6月や8月のイベントの際に持参して報告することを宿題にしました。
実施結果	①申込みは68名で体調不良で欠席者21名、参加者47名の環境学習イベントを堅調に運営できました。インフルエンザなどで体調不良になって欠席する人が多い。 ②一帯が積雪に覆われた冬景色で、雪の山道や森で雪や氷に親しみました。二つ池の氷は1.5cmと薄かったので、池の氷滑りはできませんでした。 ③配布された新刊の「まちっ子の森・樹木図鑑」を携えて、「まちっ子の森」で樹木調査に関心を深めました。マイウッド設定も好評で、樹木や周囲がどのように変化するかを見守る気持ちを高めました。初参加の人は記念写真を撮りました。 ④参加者数は定員60名の2割減、経験者が16名、初心者が31名で、初参加の比率が高いです。幼児、保育所、幼稚園の子ども連れは6家族が10名です。小さい頃から子どもに自然を体験させる家族参加は堅調です。 ⑥調査記録・参加者(スタッフ・保護者・子ども)アンケートを回収しました。これらをもとに、自然体験の支援を工夫していきたいと考えています。
事後処理(報告など)	①アンケート処理、写真・報告書・感想アンケートの送付 ②2月以降の月例「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーへの参加を支援する。 ③後援先、小学校への報告・PR ④大量の募集チラシを配布した小学校からの参加者が少なく、広報は難しい。

「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」 「サポート会員」募集

- 「子どもパークレンジャー」を育てましょう！
- 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」をつくりましょう！
- 保護者の皆さん！「サポート会員」になってください！

1. 「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」を運営します

環境省が主催された「六甲山子どもパークレンジャー」の試みを発展させて、当会の事業として運営します。神戸市内の小学高学年生に、六甲山上で自然環境に触れ合って、自然や環境を守る「ナチュラルリスト」の態度を身につけてもらいます。

当会の催しに参加された方は正会員（無料）として登録して、継続的に体験・学習する機会を提供していきます。卒業時の成長の目安として次の4つを挙げました。

- ① 「二つ池」の生態系に愛着を持ち、自分なりの発見をする
- ② 六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につけている
- ③ 子どもパークレンジャーの仲間をつくる
- ④ 自分が住んでいる身の周りの自然とのつながりも理解する

初心者の方には、「六甲山の自然環境に親しむ」ことを体験していただき、「子どもパークレンジャー」に成長する段階に導いていきます。中学生以降にも、情報提供や活動の案内を続けていきます。10年後には私どもの活動の担い手になってもらえることを期待していきます。

2. 「サポート会員」で支えています

小学校区を越えた「環境学習サークル」を計画的・継続的に推進していくことが大切だと考え、保護者の皆さまの積極的な参画を期待しております。当面は、四季の環境学習プログラムの実施、定期的な環境調査や環境整備の機会、ホームページでの情報提供や報告などを予定しています。「サポーター会員」の皆さまには、一般募集に先立って個別に情報提供やご案内をして、活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

また、当会の関係者や学識経験者と一緒になって、「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」の方針や運営についてもご参画いただき、自由な意見交換をしたいと考えております。会合の場に参加していただくことや、環境学習のサポーターとして活動していただくことも可能です。

3. 「サポート会員」は年会費2,000円です

当会はボランティア活動を基盤にしている市民団体で、年会費2,000円でどなたにも入会できます。会費は月次の報告や連絡に当てており、各種の事業は民間の活動助成金などの収入を基に運営しています。「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」は当会の会員組織の分科会という位置づけにして、連絡・維持経費は年会費でまかなうことにします。

「サポート会員」は年会費2,000円のみで、当会の会員としても入会していただけます。「子どもパークレンジャー・クラブ」の正会員に登録されたお子様には必要のご案内をしますが、「サポート会員」宛には、より詳しく密なご連絡をする便宜を図っていきます。

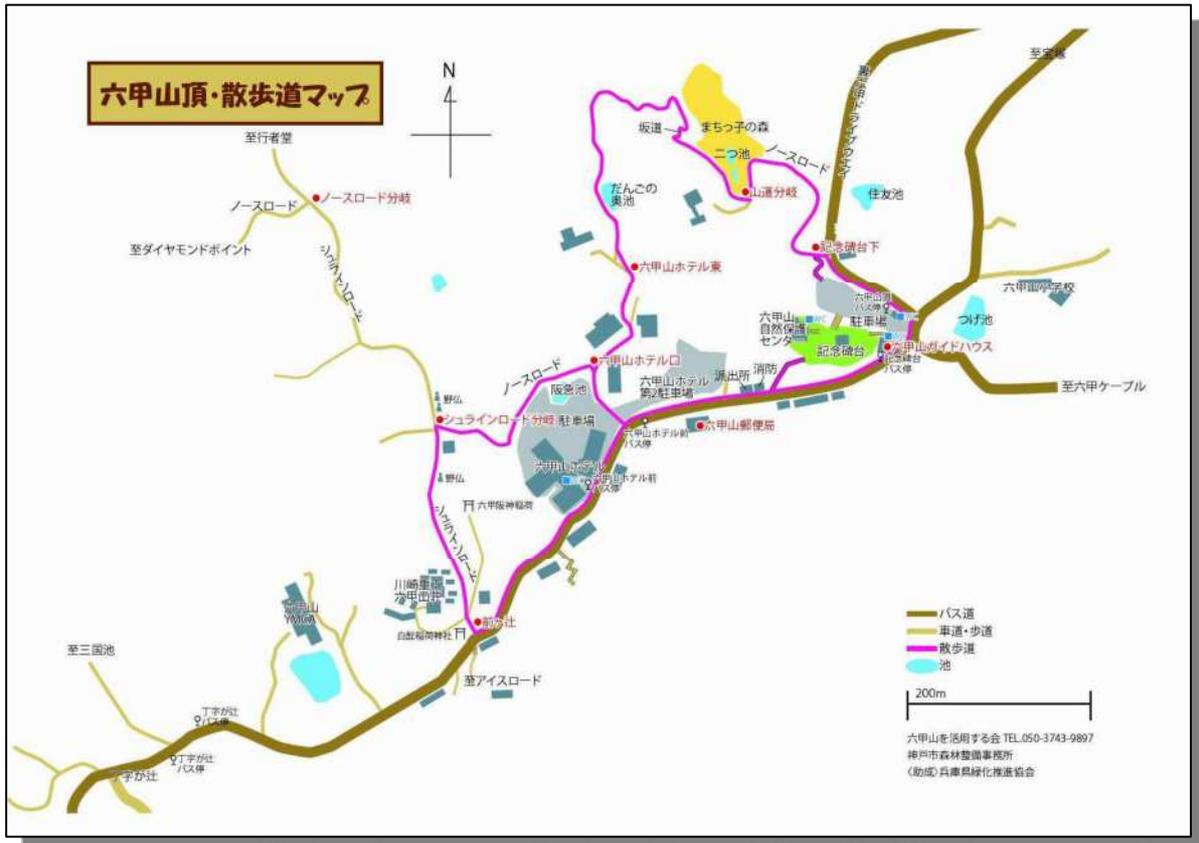
裏面が「サポート会員・入会申込書」になっております。必要事項にご記入いただき、FAXで送信してください。

2013年4月1日
六甲山を活用する会
代表幹事 堂馬 英二



六甲山を活用する会
〒657-0028 神戸市灘区森後町2-3-7 ワークスタイル研究所内
TEL 078-856-4756 FAX 078-856-6616
E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com
http://www.rokkosan-katsuyo.com/

活動の対象地域地図



ご支援いただいた機関・団体の皆さま

当会の環境学習プログラムの開催と報告書の発行に対して多くの皆さまからご支援をいただきました。下記の皆さまに改めてお礼を申し上げます。

主催：六甲山を活用する会（六甲山子どもパークレンジャー・クラブ）

協力：兵庫県立人と自然の博物館、神戸市立六甲山小学校、六甲山観光株式会社、六甲山環境整備協議会、神戸小動物研究会、

後援：環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民センター、神戸市教育委員会、灘区役所

助成・委託：イオン環境財団、大阪コミュニティ財団（東洋ゴムグループ環境保護基金）、花王・みんなの森づくり活動助成、自然保護ボランティアファンド、セブン-イレブン記念財団、兵庫県神戸県民センター、兵庫県緑化推進協会

「平成26年度環境学習プログラム実施報告書」

発行日：2015年3月20日

編集制作：六甲山を活用する会

制作協力：株式会社ワークスタイル研究所

この冊子は、一般財団法人セブン-イレブン
記念財団の助成金により作成しました。

2015年3月20日



一般財団法人

セブン-イレブン記念財団



六甲山を活用する会

Friends for Activating Life with Rokkosan

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内

TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616

Mail : info@rokkosan-katsuyo.com

URL : <http://www.rokkosan-katsuyo.com/>